

佐賀労働局発表
令和7年9月9日

【照会先】

佐賀労働局 労働基準部 健康安全課
課長 小林 克之
安全専門官 大石 邦貴
電話 0952(32)7176 (直通)

令和7年度「安全衛生に係る佐賀労働局長表彰」受賞者決定 ～ 佐賀県産業安全衛生大会にて表彰式を開催～

佐賀労働局(局長 城寿克)は、安全衛生に係る取組が優良な下記1の事業場に対し、令和7年度の佐賀労働局長表彰を行います。

表彰式は下記2の佐賀県産業安全衛生大会において実施します。

記

1 表彰事業場

【優良賞】(安全確保対策)	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 鳥栖工場
【奨励賞】(安全確保対策)	九州丸大食品株式会社 唐津工場
【奨励賞】(安全確保対策)	肥前通運株式会社 本社営業所
【奨励賞】(安全確保対策)	SUMCOサービス株式会社 佐賀事業場
【奨励賞】(安全確保対策)	昭和金属伊万里株式会社
【奨励賞】(健康確保対策)	JSRマイクロ九州株式会社

表彰事由については、別添資料1参照。

2 佐賀県産業安全衛生大会

- 日時 令和7年10月2日(木)14時00分開会
- 場所 佐賀市文化会館ホール
(佐賀県佐賀市日の出1丁目21-10)

当日、取材を希望される報道機関の方は、準備の都合等がありますので、令和7年9月30日(火)までに佐賀労働局労働基準部健康安全課(担当大石)あてご連絡ください。

別添資料1 佐賀労働局長表彰受賞事業場における主な取組

別添資料2 令和7年度 佐賀県産業安全衛生大会のご案内

令和 7 年度

佐賀労働局長表彰

優良賞

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 鳥栖工場 殿

奨励賞

九州丸大食品株式会社 唐津工場 殿

肥前通運株式会社 本社営業所 殿

SUMCOサービス株式会社 佐賀事業場 殿

昭和金属伊万里株式会社 殿

JSRマイクロ九州株式会社 殿

令和 7 年 10 月 2 日（木）



厚生労働省 佐賀労働局

佐賀労働局長表彰受賞事業場における主な取組

表彰の 種 類	【優良賞】	地域の中で、安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範であると認められる事業場又は企業に対する表彰
------------	-------	--

1	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 鳥栖工場		
所在地	鳥栖市轟木町字二本松 1 6 7 0 - 2	労働者数	1 0 9 名
事業の概要	清涼飲料水の製造		
受賞事由 < 特に優れている点（安全確保対策が他の模範と認められる事項）>			
(1) 無災害記録時間又は日数 無災害記録時間 約 2 6 6 万時間			
(2) リスクアセスメントの実施 リスクアセスメントを実施するに当たり、実際に自他工場で発生した災害事例を用い、類似事案箇所を洗い出し、本質安全化、工学的対策を優先に検討し、上記のとおり、安全衛生確保に関する設備投資を惜しまない姿勢から、そのほとんどで本質安全化、工学的対策を実施しリスクの大幅な低減を実現している。 また、新規設備・薬品の導入の際などで実施するリスクアセスメントに係る調査票（KY活動など）を作成するに当たり、管理的立場であるリーダー、スーパーバイザーが作成したものを一旦、マネージャーと呼ばれる上位の者が審査し、審査されたものを工場の安全管理を行う総務課で承認するということで複数名の厳しいチェック体制が敷かれている。			
(3) 安全衛生に係る意識高揚のための活動 毎年、安全衛生確保強化月間を設け、全労働者に期間中の目標を設定させ、その期間中に限らず、毎月実施される教育プロジェクト等で常に安全衛生意識を保ち続けるような取り組みを行っている。 リーダー、スーパーバイザー等の管理的な役職の者に対する教育プロジェクト（例えばマインドセットミーティングと呼ばれる管理的立場から見る安全衛生確保方法に関する教育）、非管理者（メンバー）に対し、目で見てわかる安全衛生確保への対応の教示、安全講話、習熟度テストを実施し、労使共々どのようにすればリスクが低減できるか検討できる環境を整え、その安全衛生意識高揚に常に取り組んでいる。 また、法定の安全管理者以外に専任の安全リーダー制度を設け、チェック体制の強化に努めている。			
以上の活動などにより、安全活動の水準は特に良好で他の模範となるものと認められる。			

表彰の 種 類	【奨励賞】	地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための 取組みが他の模範と認められる事業場又は企業に対する表彰
------------	-------	---

1	九州丸大食品株式会社 唐津工場		
所在地	唐津市中瀬通 1 0 - 8	労働者数	3 5 7 人
事業の概要	肉製品（ハム・ソーセージ・焼き豚等）の製造		
受賞事由 < 特に優れている点（安全確保対策が他の模範と認められる事項） >			
(1) 無災害記録時間又は日数 無災害記録日数 約 2 , 0 0 0 日			
(2) リスクアセスメントの実施 安全に関する年間計画を作成し、経営トップによる基本方針を定め、安全衛生管理体制を整備し、その運営に努めている。 機械設備の導入後はもとより、機械の導入前においても、通路の確保等を視野に入れたリスクアセスメントを行い、機械の配置を検討することにより、事前に作業員の動線によるリスクを排除し、安全に作業できるようにしている。 また、化学物質のリスクアセスメントについては化学物質管理者だけでなく、リスクアセスメントの取組内容や危険性・有害性、必要な保護具等について、化学物質管理者等が平易な言葉に整えることにより、労働者一人一人が理解を深め、全員でリスクアセスメントに基づいて化学物質管理に取り組んでいる。			
(3) 安全衛生に係る意識高揚のための活動 労働者の約 4 割を占めるパート労働者の安全衛生管理活動を活性化するため安全衛生委員会の下部組織に「安全推進委員会」を設けている。まとめ役の安全衛生推進者以外の構成メンバーはパート労働者から選任されており、各部署からの意見を収集し、毎月委員会を開いて対応を協議している。 毎月、各部署において危険予知活動が行われており、危険有害要因の把握や危険のポイント、対策が具体的なものとなっている。以上のようにトップダウン型の安全衛生管理活動のみならず、創意工夫と労使の協力によりパート労働者を含めた全労働者の安全衛生水準の向上が図られている。			
以上の活動などにより、安全活動の水準は良好で他の模範となるものと認められる。			

表彰の 種 類	【奨励賞】	地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための 取組みが他の模範と認められる事業場又は企業に対する表彰
------------	-------	---

2	肥前通運株式会社 本社営業所		
所在地	武雄市北方町大字志久 1 9 3 6 番地 1	労働者数	5 0 人
事業の概要	貨物自動車による荷の運送		
受賞事由 < 特に優れている点（安全確保対策が他の模範と認められる事項）>			
(1) 無災害記録時間又は日数 無災害記録時間 約 5 4 万 5 千時間			
(2) リスクアセスメントの実施 交通事故（物損のみの場合も含む）及び作業事故発生時、安全衛生委員会で事故事例検証が行われ、その結果必要に応じてリスクアセスメントが実施されている。また、荷主から構内の作業内容に関する資料を入手できた場合においても、荷役作業に係るリスクアセスメントが実施されている。 交通労働災害について独自に調査を行った結果、交通違反件数と交通事故件数に正の相関関係があることを見出し、この知見をもとに、労働者の業務中及び私用中問わず、違反件数を減少させることを目標として業務指導に活用した。結果、物損や人身を含めた交通事故件数が減少したほか、安全に関する意識が高まり、荷役作業時の労働災害件数減少にも繋がった。また、飛び石等、車間距離が近いことに起因する事例を収集し、件数が多い場合は指導を行っている。			
(3) 安全衛生に係る意識高揚のための活動 「無事故班」という名称の業務内容が異なる現場の労働者 10 名程度から成る班を構成し、リスクアセスメント結果の共有、安全に関する業務指導事項の伝達を行っている。現場の労働者から自らの経験談を交えて安全に関する説明を行うことで、より現場感覚に近いアドバイスを行うことができるほか、安全意識の高揚を図っている。 また、労働者個人及び無事故班について、無事故表彰を行い、さらなる意識高揚を図っている。			
以上の活動などにより、安全活動の水準は良好で他の模範となるものと認められる。			

表彰の 種 類	【奨励賞】	地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための 取組みが他の模範と認められる事業場又は企業に対する表彰
------------	-------	---

3	SUMCOサービス株式会社 佐賀事業場		
所在地	杵島郡江北町上小田 2 2 0 1	労働者数	4 6 人
事業の 概 要	半導体用シリコンウェーハ（の製造に伴う）運搬容器の洗浄		
受賞事由	<特に優れている点（安全確保対策が他の模範と認められる事項）> （１） 無災害記録時間又は日数 無災害時間：約 2 2 5 万 9 千時間 （２） リスクアセスメントの実施 リスクアセスメントは、新規業務を開始する前及び新規化学物質採用時等導入計画時においても実施されている。資料としては、親会社の株式会社SUMCOのデータベースを活用し、同種災害事例を収集する等してリスクを洗い出し、低減措置を講じている。その後、措置を講じた後の効果を検証している。 また、新規化学物質採用においては、CREATE-SIMPLE によってリスクレベル等を簡易的に判定後、産業医の意見を聴取し、必要に応じて確認測定（法令で義務付けられた測定以上のもの）を実施している。 （３） 安全衛生に係る意識高揚のための活動 毎勤務中に 15 分間、作業員が自分の作業場周辺のパトロールを行う、「日常パトロール」という名称の取組みを実施している。良い点や改善すべき点を洗い出してシートに記載し、社内では対応することとしている。これにより、労働者一人一人の安全意識が醸成され、活発な安全衛生活動が行われている。また、現場では 5 S が徹底されており、効率的かつ安全な導線が確保されている。 以上の活動などにより、安全活動の水準は良好で他の模範となるものと認められる。		

CREATE-SIMPLE（クリエイト・シンプル）とは、厚生労働省が開発した幅広い業種向けの簡単な化学物質リスクアセスメントの手法・ツールのひとつで、簡単な質問に答えていくだけで 3 種類のリスク（吸入・経皮吸収・危険性）を見積もることができるものです。

表彰の 種 類	【奨励賞】	地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取組みが他の模範と認められる事業場又は企業に対する表彰
------------	-------	---

4	昭和金属伊万里株式会社		
所在地	伊万里市大川町川原 5 9 1 2 - 1	労働者数	3 0 人
事業の概要	金属プレス製品（自動車のシート部品）の製造		
受賞事由　＜特に優れている点（安全確保対策が他の模範と認められる事項）＞			
(1)　無災害記録時間又は日数 無災害記録時間　約 2 4 0 万時間			
(2)　リスクアセスメントの実施 安全管理者及び衛生管理者が毎月全てのリスクアセスメント確認を行っており、日々の職場巡視や毎月の安全パトロール、グループ会社にて発生した災害事例等から潜在的リスクを積極的に把握し、リスク低減措置を講じている。リスクアセスメントの内容に変更が生じた場合は、同一敷地内の昭和金属グループ全体で開催する安全衛生委員会にて報告し、リスク低減対策や労働者への周知・教育等について検討している。 主要な生産設備は動力プレスであり、新規に導入したプレスについては、材料の送給、加工、取り出しの自動化がされており、リスク低減が図られている。 残留リスクについては、リスクアセスメントによる作業方法の検討のため、必要な情報をメーカーに提供させている。			
(3)　安全衛生に係る意識高揚のための活動 労働者一人一人の安全衛生意識及び安全衛生能力の向上を図るため、毎月の職場会議の際に部署ごとに危険予知活動を行い、目標を 1 つ決めて朝礼にて部署単位で唱和している。職場会議には全労働者が参加し、グループ会社で発生した災害事例の紹介やリスク低減対策の説明、教育を行っている。 全体での周知が必要なものや設備的な改善が必要なものは、職場会議での教育や事業主へ上申できるものとしている。 多角的な視点での安全衛生管理を行うために、昭和金属グループ内各事業場の安全担当者が、ローテーションを組んで所属事業場以外についても安全パトロールを行っている。 社内フォトコンテストにて「安全こだわり賞」を設け、労働者による職場改善事例を募集し、優秀なものを表彰・周知する場を設けることにより、自主的な安全衛生改善活動を促進している。			
以上の活動などにより、安全活動の水準は良好で他の模範となるものと認められる。			

表彰の 種 類	【奨励賞】	地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で改善のための 取組みが他の模範と認められる事業場又は企業に対する表彰
------------	-------	---

5	J S R マイクロ九州株式会社		
所在地	佐賀市久保泉町大字上和泉 1 5 8 0 - 1	労働者数	1 3 9 人
事業の概要	半導体用材料製品、フラットパネルディスプレイ用材料施品及び理化学機器用材料製品の製造		
受賞事由 < 特に優れている点（健康確保対策が他の模範と認められる事項） >			
【継続的な活動】			
(1) 作業環境管理 製造設備等は系外に漏洩しない密閉化等の措置を講じており、作業者が有害物質を直接取扱う箇所については、局所排気装置を設置し、暴露低減管理を行っている。(作業環境測定を実施し、第一管理区分を継続している)			
(2) リスクアセスメントの実施 2 0 0 7 年にコントロールバンディング法による有害業務のリスクアセスメント手法を導入し、作業環境や作業方法、保護具によるリスク低減を行い、労働者の健康障害を防止している。 また、保護具着用管理責任者を選任し、保護具の選定や装着管理を行い、適切な保護具の使用に努めている。			
【2017 年以降の新たな改善活動】			
(1) 特殊健康診断の結果に基づく就業上の措置等健康管理 社内にフィットネスルームの新設、定期的なウォーキングイベントの開催、勤務間インターバル制度（時間管理）の導入、受動喫煙防止対策等を進め、社員の健康増進を進めている。 また、メンタルヘルス対策として、ストレスチェック実施のほか、産業医や外部カウンセラーによる面接指導、社内教育等を行い、健康経営を推進している。			
(2) 子育て支援 出産、育児に関わる休暇・休業の取得や勤務時間の調整等、社内制度を充実させると共に、男性従業員の育児休暇取得を促進させる取り組みを推進してきた。また、各自が育児休暇などを取りやすくするための勤務制度の見直しにも取り組んでいる。			
(3) 安全衛生マネジメントシステム ISO45001 認証取得 労働安全衛生レベルの継続的な改善に向け、外部機関による安全衛生マネジメントシステム ISO45001 認証を 2019 年に取得した。また、JSR グループの社内外の災害情報の水平展開を行うなど、既存の安全衛生マネジメントシステムのマンネリ防止、更新を図りながら、化学薬品の製造工場における災害の未然防止に取り組んでいる。			
以上の活動などにより、衛生活動の水準は良好で他の模範となるものと認められる。			



令和7年度



資料 2

佐賀県産業安全衛生大会のご案内

主唱 佐 賀 労 働 局
主催 一般社団法人佐賀県労働基準協会

1 日 時 令和7年10月2日（木）開会14時00分（開場 13時00分）

2 場 所 佐賀市文化会館（佐賀市日の出1丁目21-10）



3 次 第

- (1) 来賓祝辞 佐賀県知事・佐賀市長
- (2) 表 彰 佐賀労働局長表彰・一般社団法人佐賀県労働基準協会会長表彰
- (3) 事例発表 キューピーの健康経営への取組について（鳥栖キューピー株式会社）
- (4) 特別講演 以下。

特 別 講 演

さとう たけとし
講師 佐藤 剛敏 氏

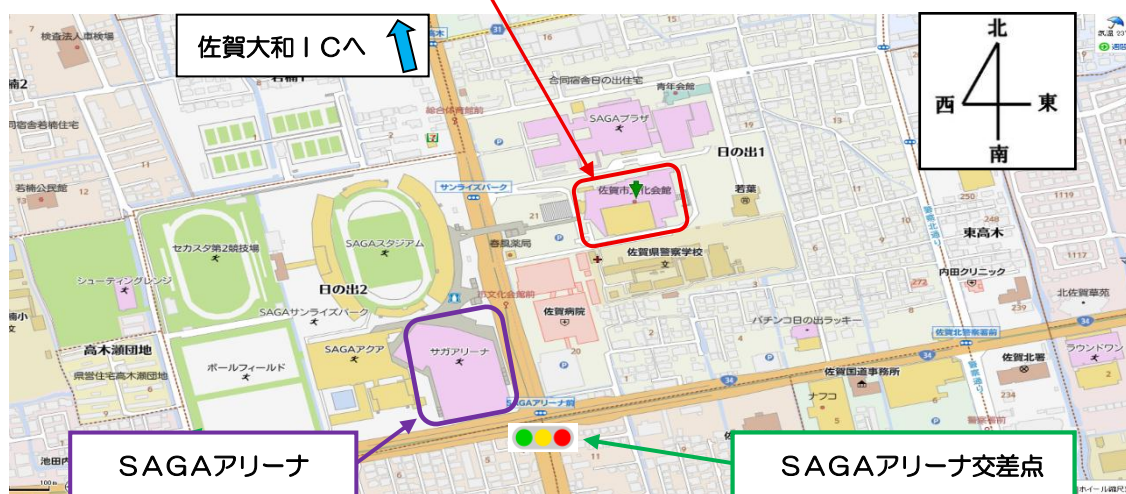
（株）九電工 大分支店 副支店長 安全コンサルタント

演題 人間特性と過去の災害に学ぶ

～ 安全はコミュニケーションから ～

当日、会場にて佐賀県産業医学協会の「健康づくり体験コーナー（無料）」や佐賀産業保健総合支援センター等の他、安全衛生用品関係メーカー等の展示を開設いたしますのでご利用下さい。

佐賀市文化会館 案内図



※ お申し込み、お問い合わせは（一社）佐賀県労働基準協会の下記各支部へお願いします。

佐賀支部 小城市三日月町堀江 1721 TEL 0952-37-8277

唐津支部 小城市三日月町堀江 1721 TEL 0952-37-8301

武雄支部 小城市三日月町堀江 1721 TEL 0952-37-8302

伊万里支部 小城市三日月町堀江 1721 TEL 0952-37-8303